

## 第26回世界寛水流空手道オープン選手権大会実施要領

当日は、下記の通り間違いのない様、宜しくお願い致します。

- 大会日 ●平成28年10月16日(日)
- 会場 ●津市久居体育館  
三重県津市久居野村町 Tel. 059-255-6081
- 大会予定 ●集合 午前 8時30分  
(選手は、道衣着用) 出場選手の確認をします。
- 試合開始 午前 9時00分
- 開会式 午後12時45分(予定)

- ルール
1. 寛水流組手試合ルールを適用します(全クラスにおいて、蹴り技による上段攻撃ありとします)。
  2. 拳・足サポーター(布製に限る)及びヘッドガードの着用を義務付けとします(但し、一般有段の部を除きます。高校・一般女子の部については着用義務付け、必ず各自で持参してください。)
  3. 男子はファールカップの着用を義務付けとします(必ず各自で持参してください)。
  4. 女子のチェストガードの着用は認めますが硬質タイプは禁止とします。

- 注意
1. 集合時間に遅れた場合は、失格となります。試合開始時間の1時間前には必ず集合してください。何らかの理由で参加不可能となった場合は、必ず事前に大会事務局迄連絡してください。また、欠場となった選手は事前発送済の「欠場届」を必ず受付当日に提出してください。尚、当日の代理出場は一切認めません。
  2. ゼッケンは、上着の背中又は腰帯より下部分の見やすい所に付けてください。
  3. 計量は試合開始前に各コートにおいて行います。重量オーバー時は失格となりますのでご注意ください。(一般有段の軽量・中量級、一般段外軽量級、高校軽量級のみ)。
  4. 一般有段の軽・中・重量級で一定人数に満たない場合は、70kgを境に軽・重量級に変更する場合があります。
  5. 選手は、必ず大会役員の指示に従い、服装・態度・言動等、武道家としての礼儀作法を守ってください。試合態度の悪い者、応援態度の悪い者は失格退場とし、試合中の審判団への抗議は一切認めません。
  6. 出場者は、健康保険証のコピーを必ず持参してください。試合中の負傷、又は、事故が生じた場合、主催者は応急処置の他は、一切責任を負いません。
  7. 大会参加申込書と同時に参加費も納入してください。一担納入した参加費は、いかなる理由においても、一切返金されませんのでご注意ください。

## 組手段階別区分

段階区分	クラス	体重制限	参加費
一般有段の部	軽量級	64 kg未満	7,000円
	中量級	64 kg以上 72 kg未満	
	重量級	72 kg以上	
一般段外の部	軽量級	65 kg未満	6,000円
	重量級	65 kg以上	
高校生の部	軽量級	62 kg未満	5,000円
	重量級	62 kg以上	
中学生男子の部	中学3年		5,000円
	中学2年		
	中学1年		
小学生男子の部	小学6年		5,000円
	小学5年		
	小学4年		
	小学3年		
	小学2年		
	小学1年		
幼児の部	幼児（男女混合）		5,000円
女子の部	高校一般女子		5,000円
	中学女子		5,000円
	小学女子5・6年		5,000円
	小学女子3・4年		
	小学女子1・2年		

※上位ランクへの参加は自由とします。希望者は申込書にその旨を記入してください。

但し、有級者が有段クラスへ、女子が男子クラスへ参加することは不可とします。

※参加申込書には、一般有段者のみ写真2枚（サイズ縦4cm×横3.5cm、道衣姿で撮影し、裏面に氏名記入）と参加費を添えて申し込んでください。

※安全面を考慮し、全クラス（但し、一般有段を除く）において、サポーター&ヘッドガード（正面付）による組手試合とします。尚、ヘッドガードは主催者側で準備します。

# 第 26 回世界寛水流空手道オープン選手権大会参加申込書

開催日：平成 28 年 10 月 16 日（日）

場所：三重県津市久居体育館

大会会長 殿

私儀、下記の通り、本大会のルールに従って、正々堂々技を競い合うことをここに誓います。

試合中、負傷又は、事故を負っても一切異議を申し立てません。

平成 年 月 日

写真（道衣姿）

サイズ縦4cm×横3.5cm

一般有段の部への  
出場者のみ2枚必要。裏面に氏名記入のこと。

流派名

代表者氏名

印

選手氏名

印

フガナ 選手名					男 女	生年 月日	年 月 日 才
住 所	〒				電話		
段 位	段	身長	cm	体 重	kg	修業年数	年
級 位	級	身長	cm	体 重	kg	修業年数	年
職業・勤務先 又は、学校名					学 年	幼・小・中・高・一般 ( 年生)	
大会歴				※高校・一般の部は下記の出場階級区分に○印を必ず付けてください（体重制限に注意）			
①	★高校生（ 62kg 未満 軽量・重量 ）						
②	★一般段外（ 65kg 未満 軽量・重量 ）						
③	★一般有段（ 軽量・中量・重量 ）						
				64kg 未満	64～72kg 未満		

※ 記入・押印漏れのないようお願い致します。

※ 非公開出場の手選手についても流会派名は必ず記入してください。

# 寛水流組手試合ルール

(全クラス共通)

## 1. 試合開始

- (1)両選手を進行係が呼ぶ。(対戦者は、お互いに反対の位置より出る)
- (2)中央の線を境に一定の間合2mをとり中央に主審が立つ。
- (3)試合時間は、2分間(小学生以下は1分30秒)とする。但し、準決勝・決勝は、一般有段の部のみ3分とする。
- (4)試合続行中服装が乱れたときは、主審は試合を止めさせ始めの位置に戻し、お互いに背を向けて座らせ服装を直させる。

## 2. サポーター類

- (1)拳・足サポーター(布製に限る)及びヘッドガードの着用を義務付ける(但し、一般有段軽・中・重量の部を除く)。
- (2)男子はファールカップの着用を義務付ける。
- (3)女子のチェストガードの着用は認めますが硬質タイプは禁止とします。

## 3. 一本勝

- (1)反則箇所を除いて、突き・蹴り等を瞬間的に決め、3秒以上相手を倒した場合、もしくは戦意を喪失させた場合。
- (2)技ありを2本取った場合。

## 4. 技あり

- (1)一本にならないが、ほとんどそれに近い技が決まった場合。(瞬間的に崩れた場合・倒れて3秒以内に立ち上がった場合等)
- (2)反則箇所を除いて、突き・蹴り等を瞬間的に決め、一時的に戦意を喪失させた場合。
- (3)ノーガードの中段に威力ある蹴りを決めた場合。

※中段とは、帯を中心とした周辺で、腹の前部及び側部をいう。

## 5. 判定勝(優勢勝)

- (1)試合終了の合図により、両選手は元の位置に戻る。
- (2)審判員は、各自の判断によって勝者選手の判定を行う。

[参考] ※一本に近いような技の有無・多少により ※技の巧拙強弱により  
※試合態度の優劣により ※戦意気魄の優劣により判断される。  
※両選手の実力差が歴然たる時は、試合途中においても勝敗の判定を下す。

## 6. 反 則

- (1) 金的攻撃 (2) 頭突き・手・肘・膝による首から上への攻撃 (3) 倒れた相手への攻撃
- (4) 背後からの攻撃 (5) 相手を押したり、つかんだりしての攻撃

## 7. 注 意

- (1) 程度の軽い反則は反則注意となり、2度繰り返すと相手の技ありとなる。
- (2) 場外に出た場合は場外注意を与え、2度繰り返すと相手の技ありとなる。  
(但し、完全に出たと主審が認めた場合)
- (3) 試合中、攻撃に消極的で逃げるような試合態度の場合。

## 8. 延 長

- (1) 制限時間内に勝負がつかず、判定の結果引き分けの場合、1分間の延長戦を行う。  
(延長戦では、先に技ありを取った方を勝ちとする)
- (2) 2度の延長戦でも引き分けの場合、体重判定を行い体重の軽い選手の勝ちとする。  
ただし、審判団協議の結果、やむを得ない場合は再々延長戦を行うこともある。

## 9. そ の 他 (失格等)

- (1) 出場時刻に遅れた場合。
- (2) 試合中に泣いた時、負けとなる場合もある。
- (3) 主審の判断により、特に悪質な試合態度と見なした場合。
- (4) 試合中、審判の指示に従わない場合。
- (5) 体重計量により、重量オーバーの場合。

※高校生軽量、一般段外軽量、一般有段軽量、一般有段中量のクラスのみ

大会会場での選手及び審判団に対して暴言等の行為は一切認めません。発覚した場合はその流会派出場選手全員を失格とし、次回大会からの出場を停止致します。